

株式会社 HACARUS

所在地 京都市中京区蛸薬師通烏丸西入ル  
橋弁慶町 227 第 12 長谷ビル 5F-A  
事業内容 AI 搭載ソフトウェア開発

## スパースモデリング技術を活用した AI 開発

ディープラーニングを必要としない少量のデータからの特徴抽出に優れ、解釈性にも優れるスパースモデリング技術を活用した AI サービスを展開。今後は医療分野での事業化を目指していく。

### 沿革

#### ◆ 創業者の経歴

【代表取締役 藤原 健真氏】



代表取締役の藤原健真氏は、高校卒業後に単身でアメリカに渡りカリフォルニア州立大学に留学。帰国後、株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントにてエンジニアとしてゲーム機「PlayStation」の開発に従事した。その後、数社のテクノロジーベンチャー企業の共同創業を経験し、2014 年 1 月に当社を設立している。

#### ◆ 起業に至る経緯

当社創業設立のきっかけは、藤原氏の妻が ABC クッキングに勤務していたことから体質改善等を効率的に行うために、簡単にカロリー計算ができればといった発想から生まれている。

例えば、食材を台に置くだけでカロリーが判明し自動計算するといったガジェットを作ることを目指し、健康アプリの開発に着手したことが始まりであった。

#### ◆ 事業にかける思い

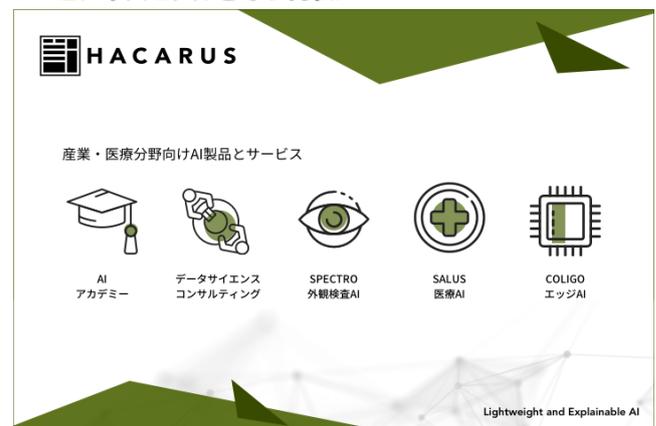
「テクノロジーを駆使した医食同源の実現」「120 歳まで生きる」を当社のミッションとして、医療関係で事業基盤を築いていくことを目指している。

健康領域においては、ライフログや食事の記録など、詳細にデータを残していくことが困難であるが、当社では、AI の中でも、少ない情報から全体像を的確にあぶり出す「スパースモデリング」という技術を得意としており、健康領域との親和性も高い。

こうして確立された AI の技術をコアとし、他の領域やあらゆる課題解決に役立てていくことで付加価値を生みながら、軸を広げるとともに、企業成長を果たしていきたいとしている。

### 特徴・強み

#### ◆ ビジネスモデルとその特徴



当社では、以下の 5 つの事業を展開している。

##### ① AI アカデミー

AI 化を推進する際には、社内の AI の種を見つけて、どのように進めていくかを考える人材

が重要となるため、そうした方向付けのための AI プランナー育成講座を開設。また、データ解析や、AI のモデリングを行うような AI 化に必要な人材を育成し、データサイエンス部署の立ち上げもサポートしている。

## ② データサイエンスのコンサルティング

準委任契約という形で、月額契約を結び、AI 化を行う場合の仕様決めからサポートするサービスである。

## ③ SPECTRO (外観検査 AI)

AI プロジェクトを進める上で最も多い案件をパッケージ化させたものである。例えば工場ラインの最終品質検査において、検査員が目視でチェックしているケースがあるが、検査チェックに習熟した人材の確保が困難であるため、その点を AI 化で支援するといったサービスである。

## ④ SALUS (医療 AI)

各種製薬会社や大学病院と連携して開発している様々な疾患の診断支援 AI のプラットフォームである。CT&MRI、スキャン等の医用画像データ、ECG 等の時系列データ、患者の病歴を使用し、介護者や研究者がデータ駆動 AI インサイトのデータに基づき、より良く、より早く、より安全な治療を提供できるよう支援するサービスである。

## ⑤ COLIGO (エッジ AI)

エッジ AI プラットフォームである自社開発の「COLIGO」を通じ、IoT や FPGA 等、様々な端末でのアプリケーション開発をカスタムメイドで提供する。

### ◆ 強み・アピールポイント

ディープラーニングを必要としない少量のデータからの特徴抽出に優れ、解釈性にも優れるスパースモデリング技術（複雑な分析で用いられた計算式を本質部分のみを抽出して単純化するという方法）を利用した AI 開発の技術ノウハウを有していることが最大の特徴で、強みとなっている。

## 将来展望

### ◆ 今後の事業展開

**5年後、10年後の目標とする到達点やロールモデル**

現在は月額サービスでのコンサル業務、デー

タ解析やエンジニア育成のためのアカデミーや教材サービスを開始した段階。今後の売上目標として具体的な数字はないが、3年程度を費やして医療分野において実装されるものを作り、事業化を図りたいとしている。

### ◆ 今後新たに開発したい商材・サービス

#### 拡充したい販路（ターゲット層）

海外展開を視野に入れており、北米、欧州、中華圏でのグローバル展開を目指している。

また、対象業種も医療関係のみならず AI を駆使したプラスアルファでの幅広い展開を目論み、金融や通信インフラ関係等業界を絞ることなく拡充していく予定である。

## PR 事項

### ◆ 提供サービスにおける PR 事項

東京都港区に「東京 R&D センター」（研究開発）、神戸市中央区に「神戸オフィス」（ウェットラボ／実験室）を構えている。いずれも文字通り R&D を行う拠点である。顧客ニーズを探るとともに、自社技術を活用して、ニーズにマッチしたプロダクトやサービスを開発していきたい。

### 【東京 R&D センター】



## 会社概要

設立：2014年1月  
資本金：100,000千円  
従業員数：68人（パートタイム含む）  
URL：<https://hacarus.com/ja/>  
主力サービス開始時期：2014年1月